

議案第 19 号 令和 5 年度東郷町国民健康保険特別会計予算

討論一覧(討論順掲載)

反対討論 門原武志 議員

一般会計からの法定外繰入を無くし標準保険税率に合わせるための段階的な値上げを前提とした予算なので反対。国保税の値上げ計画を 7 年計画から 10 年計画に変え、令和 4 年度と同額の 7462 万 9000 円の法定外繰入をし、基金繰入を令和 4 年度より 4385 万 2000 円多い 8385 万 2000 円とすることを評価するとしても、現実に 1 人当たり平均 1944 円の値上げとなることは見過ごせない。

賛成討論 中野まさひろ 議員

コロナ禍、そして諸物価の高騰による家計圧迫を少しでも緩和するため県下 54 市町村中 44 市町村が、令和 2 年度から 4 年度までの少なくとも 1 年度は保険税の値上げを回避している。本町においても、少なくとも 1 年度は保険税の値上げを回避すべきである。本予算案は、保険税の値上げを前提にした予算であるが以下のふたつの措置により、急激な保険税の値上げが緩和された。それを評価し予算案には賛成する。県の標準保険税率の大幅引き上げにより本町の国民健康保険税との乖離が一人当たり約 1 万 6000 円ある中、平成 30 年から 7 年かけて標準保険税率まで段階的に引き上げる「7 年計画」を「10 年計画」に変更したこと。3 億円を超える法定外繰入の増額を行ったこと。